

小学校
3年

くらしのうつりかわり ー昔の道具調べー

茨木市立天王小学校

教科	社会	単元名	「市のようすとくらしのうつりかわり」
----	----	-----	--------------------

本単元で育む学びスキルと学校図書館活用

- ① - STEP 2 CD
- ② - STEP 2 GHI

該当番号の詳細内容は
「大阪府情報活用能力
ステップシート」から確認できます。



単元でつきたい力

(教科等でつきたい力)

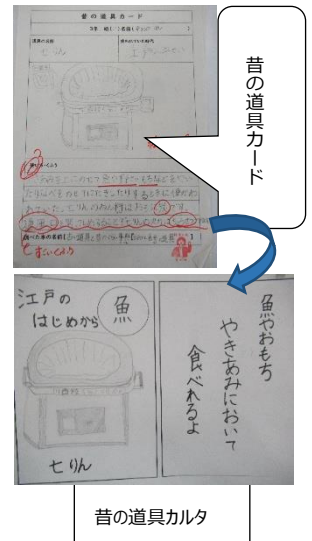
- ・昔の道具について調べることを通して、人々のくらしの様子や変化をとらえ、言葉で表現する力

(学校図書館等の活用でつきたい力)

- ・昔のくらしに関する図書資料を読み、昔の道具について、使い方やくふう、知恵を取り出して、まとめる力

単元における学習の展開 (全 14 時間) (学校図書館等を活用した時間に☆印)

第1次 (1時間)	○うつりかわる市とくらし ・昔と今の茨木市の写真を見て、気づいたことや考えたことを話し合う。 ・茨木市文化財資料館を見学する。 ・茨木市の人口のうつりかわり ・土地や交通のうつりかわり
第2次 (4時間)	○昔の生活に使う道具を調べよう。 ・昔のくらしに関する図書資料を読み、どんなくらしに使う道具を使っていたか調べる。(☆) ・興味関心をもった昔の道具について1つ選び「昔の道具カード」にまとめる。(☆) ・選んだ道具を題材にして、「昔の道具カルタ」を作る。 ・昭和初期・中期・現在のくらしの様子を比べ、人々のくらしのうつりかわりについて考える。(本時) ・調べたことや資料を使って年表にまとめよう。
第3次 (3時間)	○今の「茨木市」について考えよう ～これからのくらしとわたしたちのねがい～ ・みんなにやさしいまちづくり ・人にやさしいまちづくり ・わたしたちにできること

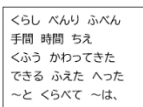


本時のねらい

- ・昭和の初期・中期・現在のくらしに使われているくらしに使う道具を比べ、くらしの移り変わりについて考える。

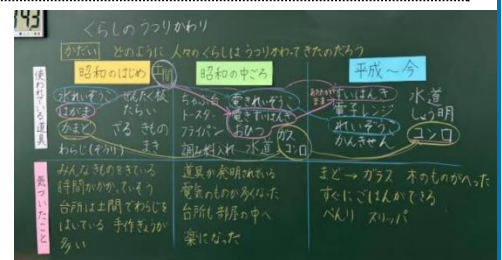
本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用及び言語能力の育成のためのポイント・指導上の留意点
導入 (5分)	1. 本時の学習課題を確認する。 ・現在の台所のイラストを見て、使われている道具を確認する。 「コンロで料理を作っている」「電子レンジがある」「米は炊飯器で炊くよ」	前時までに、昔の道具に関する図書資料を読み、「昔の道具カード」やカルタにまとめている。
展開 (35分)	2. 昭和の時代にタイムスリップする。 ・昭和初期の台所のイラストを見て、使われている道具を見つける。 「かまどでごはんを焚いている」「台所でぞうりを履いている(土間)」 ・調べた道具がある児童に、使い方やくふうなどを発表してもらおう。 ・昭和中期についても、同様に使われている道具の確認や調べたことの発表を行う。 「炊飯器の形がちがう」「おひつって何だろう」「冷蔵庫が小さい」 ・昭和初期・中期・現在の様子を比べ、気づいたことを書き、交流する。	イラストを見ながら、これまでの調べ学習で分かったことを伝え合う。 使用した図書資料： 「おばあちゃんの家わたしの家」(ポプラ社) 「昔のくらしと道具がわかるくらべる 100年「もの」がたり①家庭の道具」(学研)
まとめ (5分)	3. 学習のふりかえりをする。 ・目的が同じ道具を線でつなぎ、道具の移り変わりに気付く。 ・昔から今にかけて、くらしの様子がどのように移り変わってきたのか、キーワードをヒントにしてまとめる。 ・考えたことや気づいたことなどを伝え合う。	「べんり」「ちえ」「くふう」など、語彙を提示して、本時の気づきをまとめられるようにする。 ・昔→不便 今→便利 だけではなく、昔の道具でも今も使われているものもあることや、昔の人々の知恵や工夫がまつたものであることなどにも着目していく。



授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・3つの時代の台所の様子を比べることで、目的は同じでも使われている道具が違うことにすぐに気づいていた。水道や電気が普及したことで、便利になったことがくらしの様子から理解できた。
- ・イラストの中に調べた道具があれば、調べた子どもにその説明をしてもらいながら授業を進めた。「自分が調べたことが役に立っている」という経験ができ、主体的な姿につながっていた。
- ・キーワードを使ったふりかえりを行うことで、「時間」「手間」「くふう」などの言葉が本時の学習をまとめる観点となった。多くの子どもたちが、くらしのうつりかわりを上手に言葉や文でまとめることができた。
- ・今も使われることがある昔の道具にも気づき、使い続けられる理由を考えた。電気や水道がなくても使うことのできる道具のくふうに着目し、先人の知恵を利用して今のくらしがあることにも気づけた。



表に整理して、視覚的にも道具の変遷を捉えやすとした板書